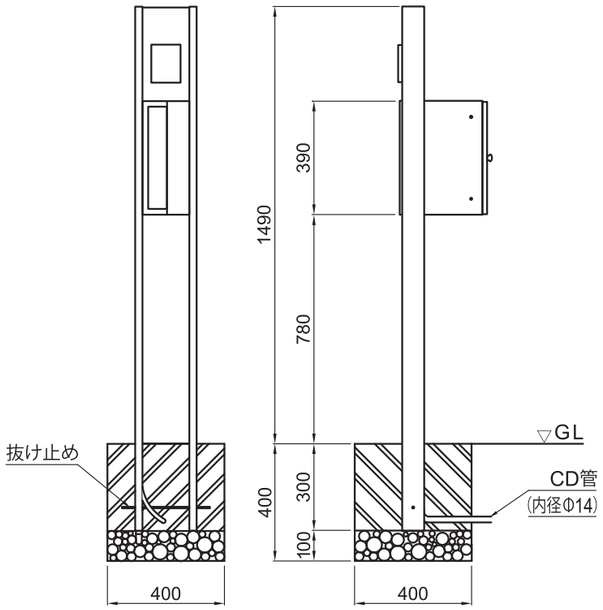
## 施工方法　以下の手順にしたがって施工して下さい。

**1** 基礎に必要な穴を取付位置にあけます。

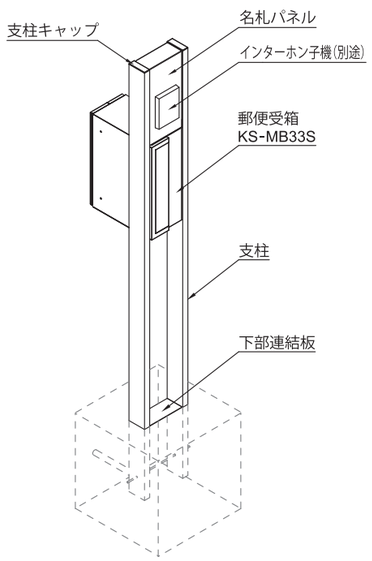
＜参考寸法＞
幅　：400mm
奥行：400mm
深さ：400mm

**2** 基礎用穴に砕石を敷いて底を踏み固めます。

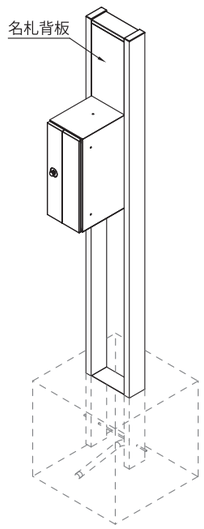
**3** 支柱下部に抜け止めを挿し込み、所定位置に立てて支持柱などで仮固定し、コンクリートを流し込んで固定します。
配線は組み込み済みのCD管を利用して下さい。




## 各部の名称




投入口側




取出口側

施工後は・・・　取扱説明書およびネームシートをお客様にお渡し下さい。


株式会社 キョーワナスタ
本社・東京支店 /〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12番16号（ナスタビル2F） Tel.03-3660-1815(代) Fax.03-3660-1825
大阪支店 Tel(06)6858-5671(代)　仙台支店 Tel(022)207-4700(代)　横浜支店 Tel(045)474-0631(代)　北陸営業所 Tel(0766)21-7100(代)　福岡支店 Tel(092)472-1088(代)
札幌支店 Tel(011)741-2250(代)　北関東支店 Tel(048)553-1751(代)　名古屋支店 Tel(052)242-2272(代)　広島支店 Tel(082)249-4651(代)　サイン課 Tel(03)3660-1781(代)
HP http://www.nasta.co.jp/　E-mail info@nasta.co.jp
PL室 Tel(048)556-5164　〒361-0021 埼玉県行田市富士見町1丁目17番地


GP04A-005-01_2013.04

施工説明書

工事店様用

# 機能門柱　KS-GP04A

施工の前に、この「施工説明書」をよくお読みの上、正しく施工して下さい。

## 安全上のご注意　必ずお守り下さい

施工される方への危険を未然に防止するためと、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■説明を無視した取り扱いによって生じる、＜危害や損害の程度＞を次の表示で区分し説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示の欄には「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。 |
| ⚠注意 | この表示の欄には「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。 |

■お守りしていただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一部です。）

| | |
|---|---|
| ⃠ | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| ❗ | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

**⚠警告**

❗ **●配線工事は法規に従って必ず有資格者が行って下さい。**
誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。

**⚠注意**

⃠ **●通行の妨げとなる場所に設置しないで下さい。**
ケガの発生や事故の恐れがあります。

**⚠注意**

**●組立及び取付工事には手袋を着用して下さい。**

**●組立の際は仮止めの状態でねじ類を締め付けて下さい。**
取付完了後はねじ類の締まり具合を再度ご確認下さい。

**●付属部品の取り付けの際は締め過ぎにご注意下さい。**
電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けて下さい。

**●軟弱地盤でのコンクリート基礎は埋め込みの深さ周囲巾を十分にとって下さい。**

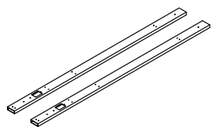
**●基礎用のコンクリート及びモルタルに海砂を使用しないで下さい。**
塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。

**●製品の養生を行って下さい。**
製品取付後、外装工事を行う場合は必ず、十分な養生を行って下さい。

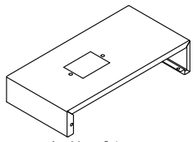
**●製品に化学薬品（酸・シンナー等）をかけないで下さい。**
塗装はがれやさび発生等の原因になります。

# 機能門柱　KS-GP04A（KS-MB33S 仕様）

## 梱包部材


支柱
（CD管あり、なし 各１本）

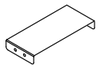
保護シール
（４枚）

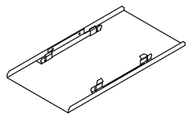

名札パネル
（１個）

上部連結材
（１個）

支柱キャップ
（２個）

背板固定板
（２個）


下部連結板
（１個）


名札背板
（１個）

抜け止め
（１本）

ネームシート
（１枚）

【ねじ類（付属）】
- 十字穴付六角ボルトM5×8　14個
- ワッシャー（大）　14個
- 十字穴付六角ボルトM4×8　4個
- ワッシャー（小）　4個
- リベット　2個
- 十字穴付小ねじ（インターホン用）2個

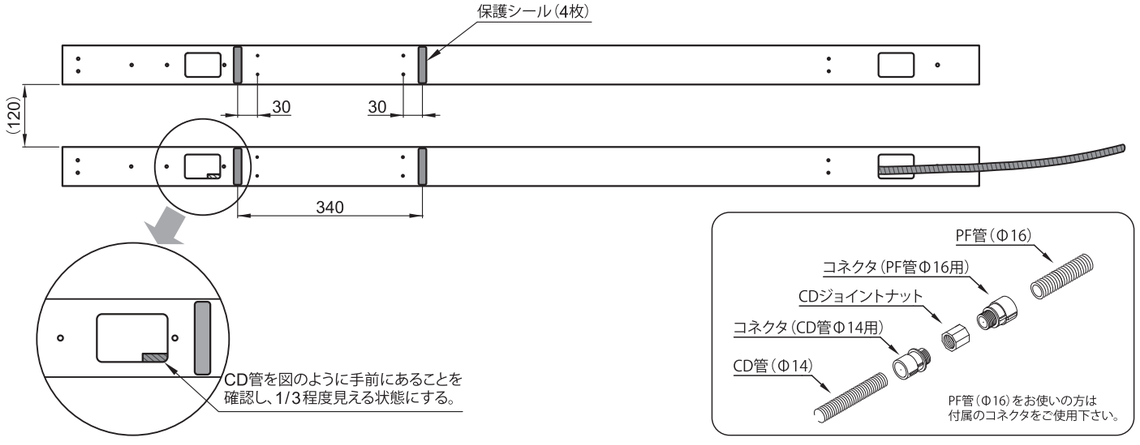
コネクタ
（CD管Φ14用、1個）

CDジョイントナット
（１個）

コネクタ
（PF管Φ16用、1個）

## 組立手順　以下の手順にしたがって組立をして下さい。

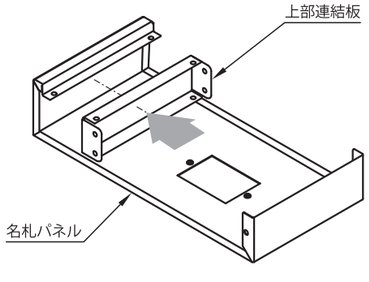
**1** **支柱**２本を下図のように並べて**保護シール**（4枚）を貼り、CD管を引き出して下さい。
（下図のように並べてセットすると郵便受箱の取り付けがしやすくなります。）

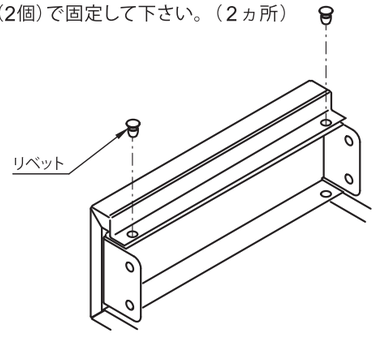




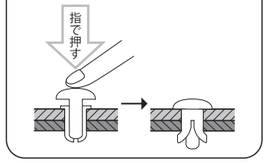


**2** **名札パネル**に**上部連結材**を取り付け、リベット（2個）で固定して下さい。（２ヵ所）



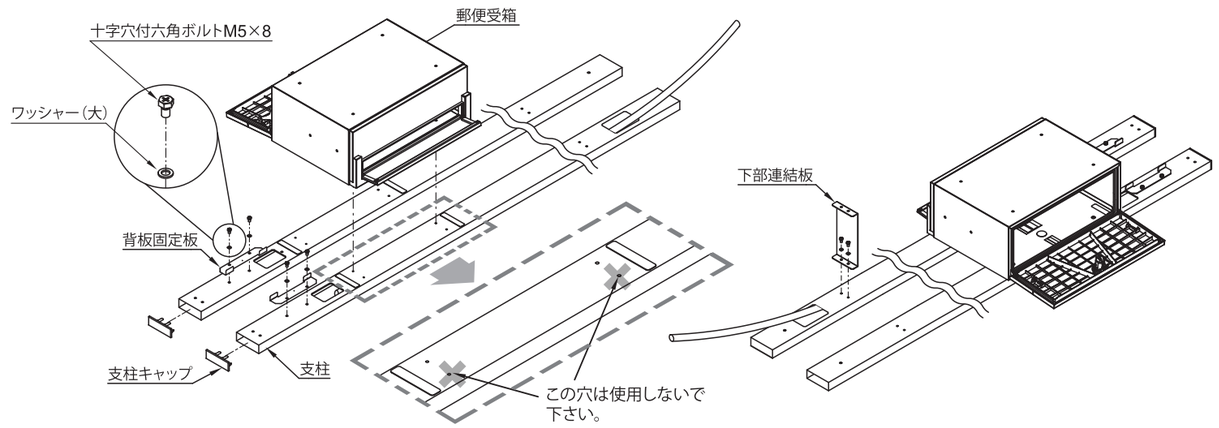

ナイロンリベット取付図



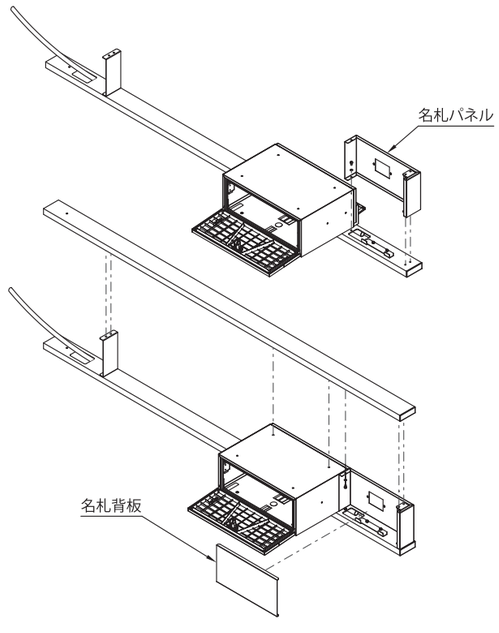

**3** 各部品を取り付けます。

**支柱**に**支柱キャップ**を差込み、**背板固定板**、**郵便受箱**、**下部連結材**を**十字穴付六角ボルトM5×8**と**ワッシャー（大）**にて取り付けて下さい。
郵便受箱の取り付けは扉を開けて**十字穴付六角ボルトM4×8**と**ワッシャー（小）**にて箱の内部から取り付けて下さい。

ポイント
- 郵便受箱の扉勝手が選べます。図は右勝手です。
- KS-MB31S仕様の場合は、郵便受箱を取り付けずに**4**まで進み、KS-MB31S仕様の施工説明書を参照下さい。



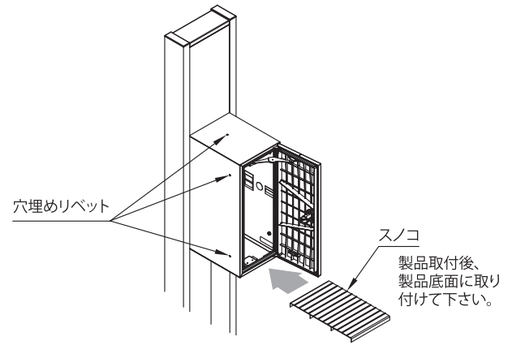

**4** **名札パネル**を**十字穴付六角ボルトM5×8**と**ワッシャー（大）**にて取り付け、**支柱（CD管なし）**を上部へ移動して各部品を反対側と同様の方法で取り付けてから、**名札背板**をはめ込んで下さい。




※郵便受箱の使用方法については、郵便受箱の取扱説明書を参照して下さい。

**5** 郵便受箱の側面４ヶ所及び上面１ヶ所の穴に、付属品の穴埋めリベットを製品の外側から挿し込んで下さい。
（底面には挿し込まないで下さい。）

ポイント
- 郵便受箱の穴埋めリベットは郵便受箱に付属しています。
- 底面には穴埋めリベットを挿し込まないで下さい。




穴埋めリベットの取付方法